

## 平成29年度第1回北海道文化財保護審議会議事要旨

1 開催日時：平成29年9月19日（火）14時00分から16時30分まで

2 開催場所：道庁別館 8階1号会議室

3 出席委員数：11名

### 4 審議概要

#### (1) 開会

北海道教育庁生涯学習推進局長挨拶

#### (2) 報告事項

前回の審議会開催以降に指定・登録になった文化財について、事務局から報告した。

#### (3) その他の情報提供

次の項目について、事務局から説明した。

ア 平成29年度における「日本遺産」の認定について

イ 国における「これからの時代にふさわしい文化財の保存と活用の在り方」について

ウ 道指定文化財「滝里遺跡群出土遺物」の盗難及び員数の変更について

エ 道内社寺奉納絵馬調査の実施について

オ 千歳市キウス4遺跡の試掘調査について

#### (4) 協議事項

ア 指定候補物件について事務局から説明し、協議を行った。

協議の結果、指定候補物件について、委員の詳細調査を行うとともに、引き続き事務局で指定に向けた事務処理を進めることとなった。

※ 物件名については、所有者等が特定されるおそれがあるためホームページ公開時は除いています。

イ 道指定天然記念物（化石）の現状変更の取扱いについて協議を行った。

協議の結果、運用面で考慮をした上で、文化財の保全・活用のために必要であり、形状変更は必要最小限で文化財に与える影響が軽微である場合には、現状変更を認めることとなった。

ウ 平成29年9月5日付けで北海道教育委員会教育長から北海道文化財保護審議会に対し、天然記念物「ホベツアラキリュウ化石」の指定について諮問されたため、審議を行った。

審議の結果、北海道文化財保護条例施行規則第57条に定める指定基準に該当することから、天然記念物（地質鉱物）に指定するよう答申することを決定した。

#### (5) 意見交換

委員から次の意見があり、事務局で整理・検討することとなった。

- ・「北海道近代化遺産」の調査について
- ・アイヌの文化財の指定について